

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>箕面萱野駅の開業後、周辺の交通量が増えることが予測されます。通学路等における児童の安全のためにどのような対策をお考えでしょうか？</p>	<p>（地域創造部 北急まちづくり推進室 子ども未来創造局 学校生活支援室）</p> <p>箕面萱野駅開業にあたり、現在の通学路において影響がある主な箇所は市道萱野東西線（新御堂西側）の北側歩道及び新御堂筋（171号線以北）の西側歩道ですが、歩行者及び自転車が安全に利用できるよう道路管理者及び交通管理者と対策を検討してまいります。</p> <p>また、交通量が一定落ち着くまでは、教職員の立ち番や、関係機関へも協力をお願いして登下校時間帯のパトロールを強化する必要があると考えています。加えて、地区児童会などで児童への注意喚起を行い、状況によっては通学路を変更することも視野に入れながら、児童が安全に登下校できるよう見守っていきます。</p>
<p>小学校、全生徒にタブレットを配っていただいています。そこで、現状のタブレット授業をさらに進めて、宿題などの配信や、教科書をインストールするなどの発展的な計画はありますか？ タブレットに見守りGPSを組み込むなど、色々な施策が見込めると思うのですが。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）</p> <p>タブレットを活用した宿題の配信につきましては、教師が指定した範囲をタブレットドリルで配信し、児童が取り組むことができるようになっていきます。また、学習支援システムtomoLinksを活用することで、教員が作成した宿題資料等を配信することも可能となっております。</p> <p>教科書については、現在、文部科学省の実証として、全小中学校に英語のデジタル教科書が導入されています。また、算数・国語・理科・社会以外の教科のうち、学校別に1教科が導入されております。文部科学省からの情報では、2024年度から段階的なデジタル教科書の本格導入を実施するという情報もあることから、国の動向を見つつ、本市でも検討を行ってまいります。</p> <p>タブレット端末を活用した取組につきましては、ご指摘のとおり様々な可能性があると考えておりますので、引き続き検討を進めていきたいと思っております。</p> <p>なお、市では市立小中学校の全児童生徒を対象に「見守りサービスotta」というBluetoothを活用した見守りの仕組みを取り入れています。「otta」という小さな端末を子どもたちが持ち歩き、市内に約700箇所設置している検知ポイントによって、その付近を通過したことの履歴が確認できる無料の仕組みです。また保護者のかたのスマートフォンでも位置情報を確認できる有料サービスもありますので、是非活用いただきたいと考えます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>○教育現場DX化の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート環境の改善と定期的な見直し。画質が悪く黒板が見えない。音声が届きにくいなど。教師へのリモート活用勉強会の実施。リモート環境の改善は今後あらゆる場面で有効に活用できる基盤になると思う。登校困難な生徒の授業参加が容易になる</li> <li>・教師の業務負担軽減→生徒と向き合う時間増</li> </ul>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）</p> <p>高性能カメラは学級数以上のものを各校配布済みです。音声についても、各校にマイク付ヘッドホンを学級数配備済みです。「箕面の授業の基本 ICT活用編」を使い、若手教員や各校の情報教員部員向けに、ICT機器の効果的な使い方について、研修・発信しています。今後の教員への研修については検討します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費削減を目的に公立幼稚園廃止のプランを掲げ、紆余曲折を経て公立認定こども園の設置に向けて進んでいるが、当初の目的であった経費削減に対する効果はどの程度みこまれるのか。</li> <li>・令和6年から公立幼稚園は認定こども園に変わっていくが、まだ廃止されると思っている方が沢山いる。まず知ってもらわないとこども園を選ぶ選択肢にも入らないので、もっとわかりやすくアピールをして欲しい。</li> <li>・こども園のことは市のホームページにもある予定だが、各幼稚園のホームページにも連絡会のページにとんで情報を集められるようにすべきなのでは。</li> </ul>	<p>（総務部 行政改革・DX推進室 子ども未来創造局 保育幼稚園総務室）</p> <p>令和3年8月に策定しました新MOS計画では、公立幼稚園・公立保育所の再編の効果額は、令和12年度末までで累積10億1200万円となっています。（行政改革・DX推進室）</p> <p>再編により行政効率を高めることばかりではなく、令和4年4月1日に「保育・幼児教育センター準備室」を開設し、10月1日からは「保育・幼児教育センター」を本格稼働させ、幼児教育サポーターや臨床心理士と一緒に公・民、施設種別を問わず市内全ての就学前施設を訪問し、保育・幼児教育全体の質の向上をめざした取り組みを進めるなど、新しい取り組みも開始しています。</p> <p>公立認定こども園の設置については、もみじだよりの特集ページや市ホームページで周知しているところですが、ご意見も踏まえて、市民の皆様により分かりやすい情報発信に努めます。</p> <p>各幼稚園のホームページについて、ご提案の内容も含めて、保護者の皆様に情報を得ていただきやすいよう構成を検討します。（保育幼稚園総務室）</p>
<p>豊川北小学校はもうすぐ創立50年をむかえる。建物が老朽化し締まりにくい扉や鍵が増え、教室・廊下の床の状態が悪くなってきている。決して良い環境の学校とは言えなくなってきている。改修や補修の予定は？</p>	<p>（子ども未来創造局 学校施設管理室）</p> <p>校舎改築・改修については、文部科学省の基準に則って計画を策定しており、国の補助金を確保した上で、築年数の古い校舎から順に改築・改修を実施する予定です。また、児童に危険が及ぶ可能性がある箇所については、適宜修繕を実施します。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>教育環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の老朽化した設備の保守，点検。 四中では職員室のクーラーが壊れたまま渡り廊下の鍵が壊れている 給水機の老朽化と故障。 スクリーンの破損 などなど 生徒の教育環境の悪化のみならず、危険にも繋がると感じる。</li> <li>・アロマの導入 未病を防ぐ、ストレス軽減、不登校の面でも、カウンセラーと合わせて、アロマを導入も。会社や介護施設では導入してるところ多い。手軽に導入できて、効果がある。</li> </ul>	<p>(子ども未来創造局 学校施設管理室 子ども未来創造局 児童生徒指導室)</p> <p>教育環境の改善について、職員室空調機・渡り廊下鍵の修繕は完了しています。それ以外の破損・故障箇所についても、学校と相談しつつ、危険性や優先度合いを鑑み、修繕を検討・実施してまいります。また、学校による学校敷地内における児童生徒の安全に関わる修繕については、市職員（有資格者）による年1回、学校による年3回、その他委託業者による定期的な機器点検を実施しており、その中で危険箇所を点検・把握した上で、必要に応じて修繕を実施しています。今後も適切に対応していきます。（学校施設管理室）</p> <p>アロマの導入について、一般的に好まれる天然精油であっても、人によって有害（体調が悪くなる）となる場合もありますので、導入については慎重に検討する必要があります。（児童生徒指導室）</p>
<p>①箕面市ではインクルーシブ教育（障害の有無によらず、誰もができるだけ同じ場で共に学ぶ仕組み）に取り組まれています。が、文科省から他の市と同じように支援級をつくり在籍させるように勧められると聞きました。国の方針を受け、市の今後の方針をお聞かせいただきたいです。</p>	<p>(子ども未来創造局 人権施策室 子ども未来創造局 保育・幼児教育センター)</p> <p>大阪府内の市町村では、障害のある子どもの教育において、生活を通して仲間とつながり、支え合い、高め合うことをめざす「ともに学び、ともに育つ」教育を基本としています。また支援学級については、箕面市内の全小中学校に既に設置しています。</p> <p>今後の箕面市の支援教育の方針については、「箕面市支援教育充実検討委員会」において、検討を行っております。（子ども未来創造局 人権施策室）</p> <p>就学前児童については、令和4年10月1日に「保育・幼児教育センター」を開設し、支援教育・支援保育をはじめとする保育・幼児教育全体の質の向上をめざした取り組みを進めています。（保育士・幼稚園教諭等を対象とした研修会等の充実、豊富な実務経験をもつ「幼児教育サポーター」による各施設への巡回訪問、小学校への円滑な接続に向けた検討等）（子ども未来創造局 保育・幼児教育センター）</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>箕面まつりのなどのお祭りや飲食出店のイベントなどで、それぞれの出店者さんに商品の食物アレルギー表記を義務付けることは出来ないでしょうか。</p> <p>いつもお店の人に原材料に卵が含まれているか直接聞いていますが、中には把握していない方や、お酒を飲みながら営業されていて要領を得なかったり、決まった安心できるものしか買えなかったり心配が尽きないそうです。可能であれば大きめに表示だけしておいて頂けたら自分で判断出来ますし、同じような悩みを抱えているご家族もたぶんたくさんおられると思います。命に関わることで、子育てにも関わることかなと思いましたので、提案させていただきました。</p>	<p>（地域創造部 箕面営業室）</p> <p>現在、箕面まつりでは、箕面まつり推進協議会事務局から出店者に対して、出店者説明会で「食材ピクトグラム」を記載した用紙を配布し、それを用いて提供する料理等の食物アレルギー表記をブースで掲示するよう依頼しているところですが、掲示が十分でない店舗もあることから、いただいたご意見を踏まえて、出店者に対して来場者に分かりやすい表示を徹底するよう、市から箕面まつりの実施主体である箕面まつり推進協議会事務局へ要望いたします。</p>
<p>熱中症指数の件です。</p> <p>基準に基づいて無理をさせないことは私も賛成ですが、今年も一時的に指数が上がったらプールの授業も全て止まったように聞いています。数回しかない水泳の授業などは熱中症に気をつけながらも数値に関係なく行えるようにしていただきたいです。</p> <p>大きな基準のみで、運用されるのは無理があり、また、地域によっても感じ方に違いがあると思います。</p> <p>今は中小及び彩都の二ヶ所の指数系を用いているようですが、各学校にも配置して、都度判断ができるように裁量を学校の方にも渡して頂ければと考えます。</p> <p>リスクを避けることばかりではなく、リスクとの対峙の仕方も身につけさせることが子供の頃には必要だと思いますので、まず、プールなど入るだけで熱中症対策になるような授業は、行えるように取り計らっていただきたい。</p> <p>それと、指数計ですが、なぜか、箕面市は大阪市内ノ指数計よりもだいたい高くなり、大阪市内より早く活動制限がかかります。二ヶ所だけで測るアバウトな方法ではなく各学校にもそれぞれ指数計を配置していただきたいです。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）</p> <p>WBGT31度以上となった場合は、対応方針に基づきプール活動を始め、すべての屋外活動を中止していますが、今年度については、予定していた授業時間数をほぼ満たす形（約90%）でプール活動を実施することができました。</p> <p>WBGTの測定につきましては、平成26年に簡易の測定器を全小中学校に2台ずつ配布しましたが、測定する環境によって測定値が大きく変動することから、児童生徒の活動の安全を万全に期するため、令和元年に測定箇所を変更し、とどろみの森学園、中小学校の運動場にJIS規格に対応した精度の高い測定器を設置し、とどろみ校区は、とどろみの森学園に、それ以外の校区は中小学校に設置された測定器の情報を使用しています。</p> <p>WBGT31度未満であっても、とりわけWBGTが28度以上となれば熱中症の罹患の可能性が大きく上がることから、子どもたちの健やかな育ちと学びを保障するために本市においても引き続き、子どもたちの安全を最優先に2箇所の精度の高い測定器を活用するとともに、対応指針に基づき、プール活動の可否を判断した上で、熱中症対策として、プールサイドに水をまいたり部活動でプールを利用する中学校において、遮光シートを設置するなどの工夫をしてプール活動をより安全に実施していきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>子育て・教育日本一の町にする為に、一番注力している点は何ですか？</p>	<p>(子ども未来創造局 子育て支援室 子ども未来創造局 教育政策室)</p> <p>子育て支援として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のないサポート体制の整備、子育て世代の親子が気軽に集える場の拡充、必要な時に利用可能な保育環境の整備などを中心に取り組んでいます。特に、令和4年度は、産婦健診・新生児聴覚検査の助成や3歳6か月児健診への視覚の屈折検査の導入による、疾病の早期発見・早期支援、保育・幼児教育センターの開設による公民すべての就学前施設の保育・幼児教育の質のさらなる向上に注力して取り組んでいます。(子育て支援室)</p> <p>教育については、児童生徒の教育環境の充実です。学力だけでなく、体力、生活習慣といったバランスのとれた教育を推進し、総合的な人格の形成、豊かな人間力を育む教育に取り組んでいます。(教育政策室)</p>
<p>現在緊急避難所として指定されておられません。箕面市内全小中学校を緊急避難所にして頂きたい。日中子供達の居場所なので、災害時一時待機しそこから指定避難所へ移動となると危険だと思います。であれば、災害時先生方に見て頂いてる方が子供達も安心だし親も居所が分かるので迎えに行きやすい。</p>	<p>(総務部 市民安全政策室)</p> <p>避難所については、お住まいの校区の小中学校(小学校がハザードエリア内に立地する萱野北小校区は第二中学校、北小校区はメイプルホール)を指定避難所として設置しており、その運営は各小中学校を活動エリアとする地域コミュニティーの集合体である地区防災委員会に委ねています。これは発災時の人的・物的資源を集中させ、災害に強い防災体制の構築を目指すものです。</p> <p>よって、萱野北小校区の避難所である第二中学校を除き、原則中学校は避難所として開設しません。しかし阪神淡路大震災級の大規模災害が発生した場合には、中学校も拡張避難所として開設します。</p> <p>日中の開校時間内に災害が発生すれば、学校内で教職員が安全を確保し、保護者への引き渡しをするなど、児童・生徒の安全を第一に考えて行動します。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>教育の底上げについて 作文能力・運動能力について、専門の補助員を導入してでも底上げして欲しい。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）</p> <p>専門の補助員を入れることは難しいですが、作文指導は、国語教育の一環として1年生から体系的に指導することになっており、すべての学校で広く取り組みが展開されています。また、箕面子どもステップアップの学力調査や全国学力調査を分析したところ、文章に表れている物の見方や考え方を捉え、自分の考えを持つという国語の記述問題において、全国より高い結果ではあるものの、正答率がほかの問題に比べて最も低い結果でした。この結果からも、読解力を向上させることが重要であると認識しています。</p> <p>そのため、本市では、読む力、書く力を小学校低学年から着実に身につけさせる授業づくりを「箕面の授業の基本」に基づき行うとともに、学校の図書活動を活発に行っています。また、各学校においても、校内研究のテーマを国語に設定し、年間を通じて研究を行っている学校があります。さらに、箕面市教育研究会の中に設置されている小学校国語部会、中学校国語部会において、国語力や読解力を効果的に高める研究を行っています。</p> <p>運動能力に関しては、令和元年度に児童用の副読本と教員用の指導書の両方を活用した学校の伸び率が一番高く、子どもたちの体力向上に高い効果が期待できるということが分かったことから、令和2年度から市内全ての小学校の体育の授業で、児童用の副読本、教員用の指導書を導入し、運動能力を上げる取り組みを実施しています。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>箕面市の魅力UPについて 最近ですと子育てしやすい街として明石市の取り組みが凄い！と同世代でも話題になっており、実際に引越しした方も身近にいます。具体的には子供の医療費無料や、所得制限なく第二子以降の保育料の完全無料化等は非常に魅力的です。箕面市での子育てもとても魅力に感じています。が、「子育て、教育日本一」を掲げる箕面市で更に子育てしやすい環境を整える為に考えている制度、サービスはありますか？</p>	<p>(子ども未来創造局 子育て支援室 子ども未来創造局 教育政策室)</p> <p>高校卒業年齢までのすべての子どもへの所得制限なしの医療費助成に加え、産婦健診・新生児聴覚検査の費用助成の開始、3才6か月児健診における視覚の屈折検査の受診者全員への検査の開始、保育・幼児教育センターの設置による公民すべての就学前施設における保育・幼児教育全体のさらなる質の向上に向けた取り組みの開始など、さまざまな取り組みを行い、子育て世帯を支援しています。(子育て支援室)</p> <p>教育については、府内公立学校として初めての施設一体型小中一貫校の開校、ICTを活用した教育、小学校1年生からの毎日の英語教育の実施など、さまざまな面で国の動きに先駆けた取り組みを行い、教育環境の充実を図っています。(教育政策室)</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>子育て・教育日本一のまちづくりということで若い世代の人口増加・移住を目指しているわりに、市としての根幹である公立幼稚園の特に4、5歳児が入れる枠が少なすぎると思います。</p> <p>ちゅうぶ認定子ども園についても、令和6年度はどれぐらいのニーズがあるか分からないため確実に入園できるか分からないので他の公立幼稚園も視野に入れておくよう言われました。ちゅうぶ認定子ども園の方針や教育理念など、大切な事をもっと早くに知らせるべきです。</p> <p>他の自治体では1号認定でも2歳児から入園できる子ども園が結構あると聞きましたが、箕面市では4、5歳児の枠についてどのようにお考えでしょうか？</p>	<p>(子ども未来創造局 保育幼稚園総務室 子ども未来創造局 保育幼稚園利用室)</p> <p>公立幼稚園の定員に対する充足率は約2割と低い状況があり、定員の空きとしては十分余裕がある状況で、そのような状況も踏まえて箕面市新アウトソーシング計画において、施設再編が方針決定されました。</p> <p>(仮称)ちゅうぶ認定子ども園の定員については、再編対象の園における近年の園児数の状況や、現在在籍している園児を確実に受け入れることを前提に、施設面積を勘案して適切な定員を設定しています。</p> <p>(参考：令和5年度の公立幼稚園定員)</p> <p>4歳児…計105名 5歳児…計140名</p> <p>(参考：令和6年度の公立幼稚園・認定子ども園(1号認定)定員予定)</p> <p>4歳児…計105名 5歳児…計105名</p> <p>一方、今後中部・西部・東部地域に整備する公立認定子ども園では、現在の公立幼稚園では実施していない給食や預かり保育の提供を開始する予定であり、かつ、(仮称)ちゅうぶ認定子ども園は、他地域に先駆けて開園することから、一時的に例年より入園希望が高まる可能性もあり、願書配布の際にはその旨ご説明させていただきました。</p> <p>なお、従前からご説明しているとおおり、公立認定子ども園は就学前人口減少時の調整弁としての機能を引き続き果たしていくため、現行公立幼稚園同様、1号認定子どもの入園は4・5歳児を対象としています。</p> <p>認定子ども園の運営等については、現在検討を進めており、適宜分かりやすい情報発信に努めていきます。(保育幼稚園総務室)</p> <p>幼児教育・保育の無償化については、3歳以上の全てのお子様の保育料が無償となっていることから、公民の区別なく広く対象施設を選んでいただけます。</p> <p>また、民間の幼児教育保育施設に対して、安定して質の高い幼児教育・保育を提供していただけるよう、本市及び大阪府より運営に係る補助を実施しています。支援教育についても、公立と同じ体制が取れるよう市独自で施設に対して補助しており、今後さらに民間での支援教育に充実に向け、補助金の更なる拡充を検討しています。(保育幼稚園利用室)</p>



## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>暑さ指数31の状況下での水泳の授業についての質問です。</p> <p>暑さ指数が31であっても、水泳の授業に限っては、遮光シートの下で行うことは出来ないでしょうか。</p> <p>遮光シートの下はひんやりとして涼しいのですが、31を越えると屋外の活動が出来ないので、使う機会がほとんどない状況です。</p> <p>隣の吹田市や豊中市の方とお話をしていると、『箕面市は他市よりも、基準が厳しいのね』という声も聞かれます。</p> <p>暑さ指数が28から31に緩和され、夏場の体育の授業を受けられる日が増え、大変感謝しております。</p> <p>今後も、箕面の子どもたちが、熱中症対策をしながら暑さに慣れ、更に体力をつけていく為に、暑さ指数31度でも、遮光シートの下でなら、水泳の授業に限って認めていただくことはできないでしょうか。</p> <p>限られた回数の水泳の授業、暑い時こそ、気持ちの良いものだと思いますので、子どもたちにその機会をぜひ与えてあげたいと思います。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室)</p> <p>WBGT31度以上の運動は原則中止を環境省が定めています。</p> <p>WBGT31度以上となれば、熱中症の罹患の可能性が大きく上がることから、子どもたちの健康と学びを保障するため、WBGT31度以上では、屋外活動を引き続き禁止と致します。遮光シートは長時間となる水泳部の活動時に、少しでも安全な環境で練習できるように、引き続き活用してまいります。</p>
<p>部活動の外部委託について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後学校の働き方改革のため、中学校の部活動の外部委託が進められていきますが、箕面市としての方針を伺わせていただければと考えております。</li> </ul> <p>現行の部活動との違い、外部委託に伴う保護者への追加費用の発生（遠征・大会を含む）等について教えていただければと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的には、外部委託の先生に主導権が移るのか？補助的なのか？</li> <li>外部委託の先生の指導方法に全て任すのか？それとも今までの部活のやり方で指導して頂くのか？</li> <li>外部委託の先生に学校の成績表を提出する必要はあるのか？保護者の許可は必要なのか？</li> </ul>	<p>(子ども未来創造局 児童生徒指導室)</p> <p>今年度は、第一中学校、第三中学校、彩都の丘学園で部活動地域移行モデル事業を実施しています。スポーツ庁の「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」を受け、今後、休日の部活動から段階的に地域へ移行することを検討していきます。</p> <p>外部委託するかどうかについては、まだ何も決まっていません。遠征・大会にかかわる費用は現状と同様に発生しますが、それら以外の追加費用については、まだ決まっていません。</p> <p>今後、地域へ移行した場合も、生徒にとってふさわしいスポーツ環境を整備するために、指導方法のあり方について、協議していく予定です。また、指導者研修を実施することも必要だと考えています。</p> <p>「学校の成績表の提出」は不要と考えます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>毎日、教科書とタブレットの持ち帰りは大変。自宅端末で対応できるアプリに更新できないか？</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室） 本市ではタブレット端末を活用した家庭での学習も実施しているため、児童生徒の負担を考え、教科書については学校に置いておき、必要な教材のみ持ち帰る運用を行っております。ただし、利用しているアプリやシステムについては、ご家庭の端末でも利用が可能なものとなっています。（デジタル教科書、tomoLinks、デジタルドリル） タブレットを持ち帰る理由につきましては、配備端末にはフィルタリングをしていることから、家庭でのタブレットを用いた学習において、有害サイト等へのアクセスを制限して安全に学習できることや、子どもたちにとっても使い慣れた端末であるため、円滑に学習に取り組めること、ご家庭での活用時に機器トラブルが生じた際、対応しやすいことなどから、学校から配布されたタブレットの持ち帰りを行っていただいています。</p>
<p>子どものことを気軽に相談できるように、カウンセリングの先生や専門の先生に幼稚園にも来てもらいたい、もしくはそのような場所を設けて欲しい。乳児の頃は健診時に気になることを相談できた(手厚かった)が、幼児期、就学前は相談できる場所がない。</p>	<p>（子ども未来創造局 子どもすこやか室） おおむね3歳6か月児健診以降の子どもの発達に関する相談は、子どもすこやか室総合保健福祉センター分室の発達相談「ゆう」で行っています。専門の資格を持った心理士が、子育ての悩みや幼稚園等での困りごとの相談、社会資源の情報提供などを随時行っています。 電話や個別面談での相談のほかにも、希望に応じてお子さんが通われている幼稚園、保育園、認定こども園等への巡回や連携、必要に応じて個別での発達検査等も行います。 就学前の子どもの発達に関する専門の相談窓口として、市のホームページや「子育て応援ガイドブック」「箕面子育て応援ブック“SMILE”」などでご紹介しています。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>・学校のICT機材の拡充について 箕面市はICT教育にとっても力を入れている街だと感じています。 コロナ禍において早期から全生徒にタブレットを配布し、オンラインでの授業体制を整えていただいたことにより、子どもたちの学びをとめなかったことに大変感謝しています。 コロナの状況も現在は少し落ち着き、オンライン授業の活用機会も少なくなっていますが、学校行事など生徒、保護者が一度に集まるような場合では依然として感染対策が必要でありこれからはそれが通常の形態となっていくと思われれます。 そのような中でマイクやカメラは支給PC備え付けの装置を使っているため音質、画質は受信側の忍耐力を必要としますし、間違いや誤解の元ともなってしまいます。 これまでに築き上げたICT政策をもう一段進めるためにも、是非ICT教材の付帯設備の拡充を検討いただくことは可能でしょうか？</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室） 各校に高性能カメラ・マイク付きヘッドホンは学級数以上のものをすでに配布し、どの学校でもオンライン授業の際にはカメラ等を使用しています。 また今年度、避難所用として普段の学校教育でも使用できるWi-Fi装置を配置し、特別教室等におけるネットワーク環境の整備を行いました。さらに、国の補助金を活用してオンライン授業用機器が未整備であった特別教室に配信用タブレット端末及び外づけカメラを設置し、特別教室でのオンライン授業の際に、機器を持ち込んでセッティングする必要がなくなり、容易に特別教室でオンライン授業が実施できるようになりました。この取り組みは、他市と比べても充実したものとなっています。</p>
<p>昨今、PTAは必要か？などの議論も少なからず出ています。それも有り、PTAの役員になるのはハズレくじを引いた。と保護者の方々に思われているようです。そこで、連P経験者の上島市長に質問なのですが、PTAの良さ、必要性等を、PTA活動に参加していない、あえて言うと毛嫌いしている保護者の方々にPTAをアピールし、参加を促すには、どうすれば良いと思われれますか？</p>	<p>（子ども未来創造局 青少年育成室） PTAは、子どものために何かできる事はないかな、と思う保護者と教職員の集まりです。PTAの活動に参加することで、学校へ行く機会が増え、学校や教職員、学校の環境を知ることができ、子どもの話の中だけでなく、子どもの学校での様子がよくわかるようになるのお声をたくさん頂いています。 「自分の子どものため」から「近所の子どもたちのため」協力してみようか、と気軽に参加できるような仕組みづくりも必要だと思います。</p>
<p>箕面まつりのなどのお祭りや飲食出店のイベントなどで、それぞれの出店者さんに商品の食物アレルギー表記を義務付けることは出来ないでしょうか。 いつもお店の人に原材料に卵が含まれているか直接聞いていますが、中には把握していない方や、お酒を飲みながら営業されていて要領を得なかったり、決まった安心できるものしか買えなかったり心配が尽きないそうです。 可能であれば大きめに表示だけしておいて頂けたら自分で判断出来ますし、同じような悩みを抱えているご家族もたぶんたくさんおられると思います。 命に関わることで、子育てにも関わることかなと思いましたので、提案させていただきました。</p>	<p>（地域創造部 箕面営業室） 現在、箕面まつりでは、箕面まつり推進協議会事務局から出店者に対して、出店者説明会で「食材ピクトグラム」を記載した用紙を配布し、それを用いて提供する料理等の食物アレルギー表記をブースで掲示するよう依頼しているところですが、掲示が十分でない店舗もあることから、いただいたご意見を踏まえて、出店者に対して来場者に分かりやすい表示を徹底するよう、市から箕面まつりの実施主体である箕面まつり推進協議会事務局へ要望いたします。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>箕面市のこども達にどのような子に育てほしいですか？</p>	<p>(子ども未来創造局 教育政策室 子ども未来創造局 保育・幼児教育センター)</p> <p>これから多様性のある社会を生き抜くすべての子どもたちにとって、自ら学び、課題を見つけ、問題を解決していくための力や、自分の意見を表現でき、他者のことも認めることができる力が大切と考えています。そのための力をしっかりと伸ばすために、個別最適な学びと、社会とつながる協働的な学びの実現を図りながら、持続可能な社会の創り手となるグローバルな人材育成を目指しています。(教育政策室)</p> <p>人権尊重を基盤に人とかかわる力を大切にしながら、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の体や命を大切にする子ども</li> <li>○感謝と思いやりの気持ちをもてる子ども</li> <li>○自ら考え取り組もうとする子ども</li> <li>○自分の思いや考えを表現する子ども</li> </ul> <p>を育ていきたいと考えています。(保育・幼児教育センター)</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>長引くコロナ禍で、子どもたちのマスク生活も3年になろうとしている。子どもたちの健康、成長に与える悪影響が心配だ。成長著しい時期に周囲の大人も友達もマスクで表情が見えない状況で、コミュニケーション能力や他者を信頼する心、寄り添う気持ちなどがどこまで育つのだろうか。風邪もひいていない健康な子が毎日マスクをし何度も消毒をするのが健康的な生活と言えるのだろうか。子どもにはマスクが却って不衛生な事も多い。形骸化しているのではないか。新しい生活様式と正しい事のように大人たちは言うが、子どもたちの将来に与える影響は誰にも分からない。貴重な子ども時代を損ないたくない。子どもにとっての本当に健やかな生活を改めて考えてほしい。</p> <p>※マスクは強制ではなく、自由だという事を市民に広く知らせるべき。箕面市として、子どものマスク着用による利点と悪影響について、どのようなことがあると考えるか、又、教育現場でのマスク着用推奨をやめる状態、時期をどのように考えているか教えて頂きたい。</p>	<p>(子ども未来創造局 保育幼稚園総務室)</p> <p>マスク着用については、新型コロナウイルス感染症にかかる基本的な感染対策の一つである一方、特に就学前児のマスク着用については、個々の児童の発達の状況や体調等に十分配慮する必要があることから、国・府の方針に基づき、公立保育所・公立幼稚園では、マスクを外して過ごすことを基本とするとともに、保護者の希望や児童の状態に応じた個別対応を行っており、その旨を保護者にお知らせしています。</p> <p>民間園に対しても同様に国・府の方針や市の取り組みについて情報共有するとともに、子どもがマスクを着用する際には、熱中症等のリスクに十分留意するよう通知しています。引き続き、国・府の方針を注視しながら、必要な対策を行います。</p>
<p>箕面市での所得制限なしの医療費助成は大変助かっております。</p> <p>児童手当も削られる中、今の子育てにお金をかけたくても、進学など先の事を考えるとお金を貯めなくてははいけません。物価も上がってる中、もう少し子育てに向けた助成があると嬉しいです。また、それが平等に行き渡るような制度がほしいです。</p> <p>今後も続くであろう物価高…。子育て世代への助成をどのようにお考えですか。</p>	<p>(市民部 介護医療年金室 子ども未来創造局 子育て支援室)</p> <p>本市では、独自に所得制限なく高校卒業年齢までのすべての子どもに医療費を助成し、子育て世帯を支援しています。令和3年度の子どもの医療費助成制度の助成額は、就学前：約1億7800万円、小学生：約2億1200万円などで、合計額は約5億6600円でした。(介護医療年金室)</p> <p>本市では、令和2年度に市独自の施策として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、所得制限なしで18歳以下の子ども1人につき1万円を支給しました。また、本年度は原油等の原材料価格等の高騰の影響により子育て世帯にかかる教育・生活上の負担を支援するため、18歳以下の子ども1人につき大阪府配布の1万円に市独自で1万円を上乗せし、合わせて2万円のギフトカードを配布しています。このように、今後もその時々々の社会の情勢にあわせ、子育て世帯に向けた支援策を講じてまいります。(子育て支援室)</p>

# 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>就学後の支援について 市内に発達専門の病院や医師が居ないので福祉手帳の申請にとっても時間がかかって不便です。就学後の支援政策もわかりにくいので、子どもの為に利用できる制度を教えてください。また、相談できる場所を教えてください。また、専門の医師につないでいただく事は可能でしょうか？</p>	<p>(健康福祉部 障害福祉室 子ども未来創造局 子どもすこやか室 子ども未来創造局 人権施策室)</p> <p>障害者手帳の申請にあたってはご不便をおかけいたしております。 発達障害の診断ができる病院については、大阪府のホームページで公表されている「大阪府発達障がい診断等にかかる医療機関ネットワーク」の中から、池田、豊中、吹田などの近隣市の医療機関を中心にご紹介しております。 また、年齢に関わらず、障害のあるかたへの支援の情報につきましては、本市のライフプラザで障害者手帳を交付する際、手帳の種類や障害等級、年齢等に応じて利用できる障害福祉サービスや制度のご案内をさせていただきます。 (障害福祉室)</p> <p>おおむね3歳6か月児健診以降の子どもの発達に関する相談は、子どもすこやか室総合保健福祉センター分室の発達相談「ゆう」で行っています。専門の資格を持った心理士が、子育ての悩みや幼稚園等での困りごとの相談、社会資源の情報提供などを随時行っています。電話や個別面談での相談のほかにも、希望に応じてお子さんが通われている幼稚園、保育園、認定こども園等への巡回や連携、必要に応じて個別での発達検査等も行います。(子どもすこやか室)</p> <p>就学後に支援が必要なお子様は、支援学級在籍や通級指導教室を利用することで、障害や特性からくる学習上または生活上の困難を改善、克服するための教育プログラムである特別の教育課程を組むことができます。 就学後に各校では、通常の学級担任、支援教育コーディネーター等が支援体制について検討しますが、心理士、支援学校の見立てが必要な場合、訪問相談を受けます。 あくまでも教育の視点での訪問相談のため、直接医師につなぐような進言はしておりません。訪問相談等の情報をもとに、保護者の方に診断の必要性について検討してもらっています。(人権施策室)</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>こども園への変革や、共働きの親が増えるなどの社会情勢の変化もあり、公立幼稚園の幼児教育は、今、過渡期にあると思います。</p> <p>市長として 幼児教育のあり方をどのように考えていらっしゃいますか？</p>	<p>(子ども未来創造局 保育幼稚園総務室 子ども未来創造局 保育・幼児教育センター)</p> <p>今後の少子化も踏まえ、限りある財源の中で、公立幼稚園だけでなく公立保育所も併せて、多様な就労形態に即した保育機能を備えた施設として、保育所と幼稚園がともに役割を補完しあえる認定こども園を整備します。</p> <p>乳幼児期は、心も体も大きく成長し、生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な時期であることから、箕面市では夢や希望をもち「自分らしく生きる箕面っ子」の育成をめざし、子どもたちの「生きる力」「つながる力」を育んでいきます。そのため、乳幼児期の保育・教育について、公立・私立や、施設種別に関係なく、市内すべての就学前施設をつなぎ、ともに高めあうため、箕面市保育・幼児教育センターを開設しました。</p> <p>当センターは就学前施設に勤める保育士・幼稚園教諭等を対象とした研修会や巡回訪問などを通して、配慮を必要とする子どもへの支援の充実、小学校教育との円滑な接続など、保育・幼児教育全体の質の向上をめざした取り組みを進めていきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>公園などのトイレに子ども（男子）が行くとき、便器の高さ、手洗い場の高さが高くしてとどかない為、一人で行くのを嫌がります。また、『暗くて汚いから』と言って行かないこともあるので、改善して頂けるとありがたいです。</p> <p>公園が大好きで2～3ヶ所ハシゴして遊ぶことが多いのですが、公園の遊具がどこも似ているので、何か工夫して頂けると、もっと沢山遊べると思っています。唐池公園や親水公園のように、安全で幅広い子供達が遊べる公園を増やして欲しい。</p>	<p>（みどりまちづくり部 公園緑地室）</p> <p>市では、令和3年度に公園利用の促進を図るため国の補助金を活用しながら遊具を更新する公園リニューアル事業をスタートさせました。また、並行して公園トイレの洋式化、美装化などを進めており、令和4年度には芦原公園など6公園の公園トイレの改修を予定しています。公園のトイレ改修は限られたスペースの中で行うため、子どもだけの利用ではなく、高齢者や車椅子で利用される方を想定した便器の高さ、手洗い場の高さとなっており、洗い場は標準よりもやや低い高さですが、小さなお子さんのトイレ利用については親御さんも一緒に付き添っていただくようお願いいたします。</p> <p>公園リニューアル事業では、公園ごとに利用者のターゲットを定めたエリア分けを行い、ターゲットに応じた整備を行うことで幼児から高齢者まで幅広い世代が楽しめる公園をめざしています。なお、設置する遊具については、令和元年度に幼稚園・保育所の保護者に対し実施したアンケート結果に基づき、人気のあった遊具、又は人気のあった遊具と同様の機能などを持つ異なる遊具を設置する工夫を行っています。</p>
<p>『子育てについて』</p> <p>日頃、子どもを公園に連れて行って思うことは、犬のフンがあることが気になっています。自由に遊ばせてあげたくて公園に連れて行くのに、犬のフンのせいで行動制限したり、見張っていないといけない。犬のフン放置を罰金制にしてほしい。きれいな公園で遊びたいし、きれいな道を歩きたいです。</p>	<p>（みどりまちづくり部 公園緑地室）</p> <p>市では、箕面市まちの美化を推進する条例により犬のふんの放置を禁止しており、違反者に対し回収等の措置を講ずるよう指導することができます。</p> <p>また、マナーを守り、快適な公園環境の維持に配慮した利用を促すよう「犬のふんの放置」を禁止する旨の看板を設置するなど啓発に努めています。</p> <p>なお、指導・勧告後に出される命令に違反する場合は、一万円以下の過料に処することができます。</p>
<p>オルタナの森での自然体験イベントがとても良かった。ただ送迎の負担が大きいのので、箕面駅からバスを出して欲しい。</p>	<p>（子ども未来創造局 青少年育成室）</p> <p>従来から、自然体験や野外体験などの市主催事業への参加者も含め、センターを利用される方の送迎については、市としては対応しておりません。</p> <p>施設をリニューアルするにあたり、駐車場スペースを拡大し、多くの方が来場しやすい環境整備を図ったところです。</p>



## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>学校と福祉施設の複合型施設があればいいなあと思ったことがあります。子供達は高齢の方から、知恵や知識を学ぶことができ、ご高齢の方は子供たちと触れ合うことで楽しみや意欲を持つことができるのではないかと思います。学校や福祉施設の多い、箕面ならではの土地柄を生かされるのではないかと思います。（行事や授業の中で触れ合う一緒にいられる空間や時間を作るなど）</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）</p> <p>コロナ禍以前は、「七夕の笹づくり」や「昔遊びをしよう」、敬老のつどいの際の「合唱」等、高齢の方と子どもたちが触れ合う機会を設けておりました。今後は、コロナの状況を鑑みながら、高齢の方と子どもたちの触れ合う場づくりを検討していきたいと思います。</p>
<p>子ども達のために、子育てや教育にもっと予算を充て、保育士に関する待遇を改善してほしいです。</p>	<p>（子ども未来創造局 保育幼稚園利用室）</p> <p>本市では、子育て・教育日本一のまちづくりの実現に向け、毎年予算確保に努めています。令和4年度当初予算における子育てや教育に関する予算は約161億円で、北大阪急行関連を除いた一般会計予算の3割を占めています。なおこの予算には、小中学校の教員の給与は含まれていません。</p> <p>保育士の処遇改善については、国制度を活用しこれまでも取り組んできましたが、令和4年2月からは、賃金（年収）を3%程度（月額9,000円）引き上げる処遇改善を各施設において実施しています。</p> <p>また、保育士確保対策の一環として、市内民間保育園や認定こども園等で新たに働く市内在住の保育士を対象に、月2万円を3年間支給したり、家賃補助にも取り組んでいます。引き続き、保育士の処遇改善に努めます。</p>
<p>園バスやスクールバスにアメリカのようにリセットボタンの設置をしてほしい。（アメリカでは標準装備です）</p>	<p>（子ども未来創造局 保育幼稚園総務室）</p> <p>送迎バスにおける安全管理の徹底については、国においてもその対策を検討しており、子どもの置き去りを防ぐため、来年4月から送迎バスに安全装置の設置を義務づけることなどが盛り込まれた緊急対策をまとめています。その内容も踏まえ、本市においても必要に応じた予算措置など、安全対策を徹底していきます。</p> <p>なお、市内でバス送迎を行っている幼稚園等では、出欠確認や子どもの人数確認を徹底するとともに、降車時には車内の忘れ物点検や消毒も併せて行っており、必ず後部座席まで行き、目視での確認を徹底していることを確認していますが、施設に向いての実地調査を年内に行い、国への報告を予定しています。</p> <p>また、定期的実施している施設監査においても、置き去りを防止するための取り組みについて確認し、必要な改善が図られない場合等は、法に基づく改善命令や事業停止命令の措置をとるなどの対応を行い、安全対策を徹底していきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>令和6年度のちゅうぶこども園開園に向けて、各園所それぞれ取り組んでいる中で、『かけはし』という国のプロジェクトのモデル地域の一つとして、3年をかけて実践、検証し、カリキュラムを完成させる…。</p> <p>こども園の開園（閉園や園舎の改修など）と、かけはしプロジェクト同時進行は可能なのか。また、同時に行う意図は？</p>	<p>（子ども未来創造局 保育幼稚園利用室）</p> <p>認定こども園の移行時期と架け橋期プログラムの検討時期を意図的に合わせたものではありませんが、認定こども園の教育活動を検討していく中で、架け橋期の視点をより意識して取り入れることができる利点があると考えています。</p> <p>また、架け橋期プログラムの検討にあたっては、ゼロから検討を進めるのではなく、これまで各園所や小学校がすでに取り組んできた数多くの実践例がベースになると考えています。これまでの取り組みも十分活用し、業務負担の平準化にも努めながら、幼児教育と小学校教育が円滑に接続できるよう取り組みを進めていきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>・スケートボード禁止の公園がありますが、スケートボードを使用できる公園は、ないのでしょか？オリンピックまでできるのならば、スケートボードできる場所が欲しい。</p> <p>キックバイクなども、気にせずできる場所が欲しいです。</p> <p>・公園の遊具は、もう少しいいものに変わりませんか？小さい子向けが多いように感じます。</p> <p>・親水公園ですが、リニューアルしたがあまり変わっていない、滑り台がない。せっかく水遊びできるところなのに、もったいないと感じます。</p> <p>・外ばかりの公園ではなく、室内遊具を置けるところはないのですか？（花園の公園、憧れます。外にも立派な遊具、ドリーム21では広い室内遊び、プラネタリウムなどありました。）</p> <p>・公園づくりにあたって、他の市などの、どこか公園へ視察等されたのでしょうか？</p>	<p>（子ども未来創造局 保健スポーツ室 みどりまちづくり部 公園緑地室）</p> <p>スケートボードに関しては、現在、スカイアリーナと第二総合運動場の一部をスケートボード利用可能場所として開放し、利用者のニーズを調査する実証実験を行っております。当該実証実験の状況や利用者団体の意見を参考にしながら、スケートボード場の必要性について検討していきたいと考えております。（保健スポーツ室）</p> <p>市では、令和3年度に公園利用の促進を図るため国の補助金を活用しながら遊具を更新する公園リニューアル事業をスタートさせました。令和元年度に小学校1年～3年生の児童及び幼稚園・保育所の保護者に対し実施したアンケート結果に基づき、人気のあった遊具と同様の機能などを持つ遊具を設置しています。</p> <p>新規の室内遊戯施設の整備については、施設整備の場所の確保が必要であるなどの理由により、現実的に困難な状況であると考えています。</p> <p>箕面市内の公園は主として近隣に居住するかたたちの利用を目的としているため、市では整備内容の検討にあたり他市の公園をモデルとするのではなく、公園ごとに定期的に公園の清掃などを行う活動団体や地元自治会との意見交換会の開催、公園の利用実態調査などを行い、地域特性を考慮しながら進めています。また、意見交換会などで得られた意見や要望については個別に検討を行い、可能な範囲で工事内容への反映に努めています。（公園緑地室）</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>学校の衛生状態について                      トイレの清掃状態が非常に気になります。                      悪臭と小蠅が発生しており不衛生です。マスクや消毒に躍起になる前に、トイレや手洗い場の衛生状態をよくできないのでしょうか。                      また、廊下も埃だらけです。子供による掃除だけでは限界があります。月に一回だけでも、きちんとした清掃業者に清掃してもらえないでしょうか。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校施設管理室)</p> <p>トイレ清掃については、2ヶ月に1回の頻度で委託業者による清掃を実施しています。清掃回数の増加や新たに廊下の清掃を実施することは財政状況が非常に厳しいため困難ではありますが、現契約の中で対応可能な内容があれば、委託業者と検討していきます。</p>
<p>オンライン（Zoom）授業の質向上に向けて不登校やコロナ等で登校できない生徒向けにオンライン授業ができました。                      しかし、教室の授業をzoom配信するだけでは見るに堪えない内容です。                      到底教育目標である人格形成や勉学が身につくとは思えません。                      子どもたちの成長は待った無しであり、今後どのように質を向上していくのか、お聞かせいただきたいです。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室)</p> <p>現在、ZoomだけでなくtomoLinksを活用したオンライン授業の実施が可能となっており、家にいても、授業中に配られるデジタル資料を受け取れたり、タブレット端末を使って書込みすることで、登校している児童生徒と意見交流ができるようになっていきます。</p> <p>tomoLinksを活用した授業が円滑に行われるよう、引き続き学校や教職員を対象に研修等を実施していきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>子どもの室内の公共の遊び場が少ないと思います。小中学生が室内で遊べたり、利用できる施設の充実を要望します。</p> <p>大阪市では、卓球・トランポリンなど体を動かす遊びやゲーム・トランプなど遊具やおもちゃが充実しており、さらには図書室が併設されているような施設が区ごとに複数あるとのことですので、箕面市にも同様の施設を検討頂けませんでしょうか？</p>	<p>(子ども未来創造局 青少年育成室 子ども未来創造局 文化国際室 子ども未来創造局 放課後子ども支援室)</p> <p>箕面市では、各小学校で1年生から6年生までの児童が自由に遊べるよう、学期中の給食がある日の放課後に運動場と余裕教室等を毎日開放しています。</p> <p>学校が夏休みの間も「夏の居場所づくり事業」として余裕教室を開放しています。 (放課後子ども支援室)</p> <p>西南図書館のフリースペースでは、幼児～中学生を対象に、毎月第1・3土曜日と長期休暇中の午前10時～午後5時まで開放しています。東図書館では、東図書館うきうきひろばとして、幼児～中学生を対象に、毎月第2・4土曜日と長期休暇中の午前10時～午後5時まで開放しています。</p> <p>らいとぴあ21ではぴあぴあルームとして、小学生を対象に、毎週火～土曜日(祝日を除く)の平日は放課後～午後5時30分まで、土曜日及び長期休みは午前9時～午後5時まで開放しています。</p> <p>中高生向けにはAOBAカフェとして、毎週水・土曜日の午後6時～9時(中学生は、親の了承がない場合は午後8時まで)まで、おしゃべりしたり遊んだり勉強したりできる場所として開放しています。(文化国際室)</p> <p>ご要望のような新しい複合的な公共施設ではありませんが、学校や公共施設を活用して子どもの居場所・遊び場を確保しているところです。(青少年育成室)</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>子育てはお金がかかりますが、『子育て・教育日本一のまちづくり』とは、どういった内容をお考えでしょうか？吹田市では、給食費が無償化になりました。箕面市は栄養バランスのとれた給食にはなりましたが、給食費は値上がりしました。給食費の無償化など、これからの政策について考えているものがあればお伺いしたいです。子育てや教育支援について、箕面市に住んで子育てするメリットが無くなっているような気がしています。</p>	<p>(市民部 介護医療年金室 子ども未来創造局 教育政策室 子ども未来創造局 学校給食室)</p> <p>本市では、独自に所得制限なく高校卒業年齢までのすべての子どもに医療費を助成し、子育て世帯を支援しています。令和3年度の子どもの医療費助成制度の助成額は、就学前：約1億7800万円、小学生：約2億1200万円などで、合計額は約5億6600円でした。</p> <p>(市民部 介護医療年金室)</p> <p>教育につきましては、全小中学校の全員に配備した1人1台のタブレットパソコンを活用し、わかりやすい授業の実施や、デジタル連絡帳を導入するなど、先進的な学校教育を進めています。また、英語教育にも力を入れており、全小中学校で英語指導助手76名を配置し、英語の学習を毎日実施しています。</p> <p>今後の施策については、決定の都度、市民の皆様へ情報提供してまいります。(教育政策室)</p> <p>なお、給食費の無償化は財源の確保が大きな課題です。今後、実現の可能性について検討していきます。(学校給食室)</p>
<p>船場地区は、小学校にしていきたいです。小中一貫校は、9年間顔ぶれが変わらず、子どもにとっても保護者にとってもしんどいそうです。イジメがあると、逃げ場がなくなります。船場が小学校なら、6年経てば中 small と混ざり新しい顔ぶれの中学校になることができます。前市長の時に、たくさんの話し合いを経て、小学校で話がまとまっていました。公務員の仕事でも最長6年で移動すると書いてありました。人間には、変化が必要だと思います。どうか、船場は小学校にしていだけないでしょうか？子どもたち・保護者目線に立ち、市民に寄り添った意見をお聞きしたいです。よろしくお願ひします。</p>	<p>(子ども未来創造局 教育政策室)</p> <p>現在、小学校とされている、船場に新設する学校の種類について、これを再検討するかどうかの評価を、第三者である学識経験者に仰いでいるところです。</p> <p>今後、この第三者による評価の結果を受けて、教育委員会として、学校の種類(校種)の再検討を行うか否かを決定する予定です。なお、仮に再検討を行うことを決定した場合でも、船場に新設する学校が施設一体型小中一貫校に決定されたということではなく、まずはどの校種とすべきかについて、教育委員会で議論、検討を行っていくこととなります。</p> <p>ご意見のありました校種に関するご要望につきましては、第三者による評価を受けているところですので、現時点で明確な回答はできませんが、子ども達や保護者の皆様にとって良い学校となるよう、開校の準備をすすめてまいります。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>唐池公園リニューアルに際して、以前は屋根付きベンチがあったのですが、屋根付きではなくなったのはなぜなのでしょう？子連れで行った際、屋根があると日除けや急な雨降りにも助かるのですが。</p>	<p>（みどりまちづくり部 公園緑地室） 唐池公園に設置されていた屋根付きベンチ（四阿（あずまや））は、老朽化が進んでいたため、利用者の安全確保のため撤去する必要性が生じていました。リニューアルにあたり、新たに遮熱効果として体感温度を低減できるなどの効果があるとされている日除け専用ルーバーを採用したパーゴラを設置し、日陰となる面積を増やすとともに風通しの良い階段上に機能を移したものです。</p>
<p>非居住古家の問題をどう考えているのでしょうか？子どもの登下校時などが心配です。</p>	<p>（みどりまちづくり部 環境動物室） 地域住民からの通報及び市の空き家台帳に基づく定期的な巡回により空き家の状態を確認しています。その際、管理が不十分であると判断した空き家については、その所有者等に対して改善するよう指導しています。本件に関しまして、具体的な場所についてご連絡くださいますようお願いいたします。</p>
<p>学童の弁当がとても美味しくないと、内容も貧弱と聞いている。それに伴って、頼む人が少なくなる → 益々採算が合わずレベルが低下する。の負のスパイラルに入っているのではないかと。どうにかならないでしょうか？</p>	<p>（子ども未来創造局 放課後子ども支援室） 令和2年度夏に開始しました学童ランチについては、保護者の負担軽減を目的に、保護者が希望する日に配食弁当を注文し、学童保育室で児童が受け取ることができるようシステムを導入し、弁当業者の確保、提携を行ったものです。 また、昨年度、弁当業者が採算がとれないとして撤退の意向を示していたため、事業継続に向けて保護者アンケートを令和4年1月に行いました。その際、事業継続案として、①現状の弁当業者で値上げ、②新しい弁当業者で増量・値上げを提示し、保護者のかたのさまざまなご意見をいただきました。集まった意見をもとに、①現状の弁当業者で値上げすることとなりました。 値上げ前には、他の弁当業者もあたりましたが、価格が1食500円以上になる又は市内全域に配達不可と辞退されたこともあり、①の選択となりました。 お弁当の内容に関しましては、引き続き可能な限り子どもの健康と嗜好に配慮したものを取り入れるよう、提供業者に伝えていきます。</p>
<p>Tomo linksをもう少し使いやすくしてほしい。例えば海外からアクセスできないので、海外出張中に時間割や宿題等の確認ができない。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室） 海外からのアクセスについては、不正アクセス、ハッキング等を防ぐ観点から、あえて接続を禁止しております。 セキュリティの為、ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>公園について 箕面市の子供の体力は全国、大阪府と比較して低い結果にある事が報告されていると思います。その改善の1つとして、広い敷地の公園を整備するのは如何でしょうか？公園の遊具は非常に豊富にあります、広大な敷地が少なくサッカー、野球等のボール遊びを行うスペースが少なく、子供達が自由に体を動かすスペースが少ないと感じています。もしくは休日の小学校や中学校等の運動場開放等も行い自由遊びができて体力向上に繋がるのではと思います。</p>	<p>(みどりまちづくり部 公園緑地室 子ども未来創造局 学校施設管理室)</p> <p>箕面市では、既に市内全域を対象に都市計画公園としての公園整備計画を定め、未開設の9公園について、今後、整備を進めていく予定であり、それ以外の場所で、新たな広い敷地を持つ公園を整備する予定はありません。</p> <p>なお、市内公園では他の利用者に危険を及ぼさない範囲でボール遊びをすることは可能です。(公園緑地室)</p> <p>小学校では運動場・体育館、中学校では体育館を、平日夜間や土日祝に学校運用に支障のない範囲で開放しています。</p> <p>利用にあたっては、事前に利用団体登録が必要になりますが、現在、全ての学校の校門を施錠しており、学校敷地を自由に出入りするような施設開放は防犯の観点から困難と考えております。(学校施設管理室)</p>
<p>英語教育について 箕面市の中学生の英語力が、英語教育実施状況調査によると全国の自治体の中でも突出して高いことを報道で知りました。さいたま市と福井市に次いで3番目とのことですが、良いところを伸ばす意味でも英語教育に関してさらなる新しい取り組みを考えられたりしていますか？</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室)</p> <p>英語で自分の考えを表現するイングリッシュ エクスプレッション コンテストを、今年度は大阪大学外国語学部を会場として11月5日に実施します。</p> <p>また、現在小学校では、ALTが集まって仮想の外国の町を作り、子どもたちが学習した英語を使って町をまわる『イングリッシュタウン』という取り組みを行っています。今後は中学校でも実施をし、学習した英語を実生活に近い環境で使う体験ができるよう、検討を進めています。</p>
<p>大型書店の設置について 箕面市にある木下ブックセンターが作家の今村翔吾さんによって廃業危機から復活してくれたことは記憶に新しいですが、箕面市内には書店が少ないように思います。箕面市図書館も取り寄せサービスが充実している点があり、たくさん利用させてもらっているところですが、書店の誘致を検討していただけないでしょうか。大型書店で、かつ、カフェが併設されていると若い世代からお年寄りまで幅広い世代の利用が期待できるかと思えます。</p>	<p>(子ども未来創造局 中央図書館)</p> <p>書店の誘致については、市として明確な答えはしかねますが、市立の各図書館でも数年前から若い世代からお年寄りまで幅広い世代に利用いただけるよう、カフェスペースや電子書籍などのサービスを拡充しております。</p> <p>例えば、船場図書館には、カフェスペースがあり、図書館の本を持ち込んで読むことができます。また、中央図書館と東図書館でも、子どもが読書を楽しめるエリアや静かに読書を楽しめるエリアを設け、図書館内にコーヒーなどの自動販売機を設置し、お弁当などを食べることもできる飲食スペースを設けており、カフェのようにゆっくり過ごせる空間づくりを行っています。様々な世代が快適に過ごせる環境をめざして整備しております。</p>



## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>水泳教室について 以前豊中市に住んでいた際、二ノ切公園で市主催のプール教室が開催されており、とてもよかったと感じていました。箕面の市民プールでも同様の教室はできないでしょうか。</p>	<p>(子ども未来創造局 保健スポーツ室) 当市の市営プールにつきましては、現状、夏季（7、8月）開放の屋外プールのみでの運営となっております。当該プールにおける水泳教室開催の可能性については、市民プールの指定管理者と相談してまいります。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>学力の差について 学校教育に不満はありませんが、塾に通うことが当たり前になっている状況を見るとやはり学習面においては十分でないのかと感じたりもします。個々の学力の差もあるが、何か手立てが必要なのではないかと思います。市として何か対応策はありますか。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室） 校種や教科を問わず、どの授業の授業者でも大切にしたい「箕面の授業の基本」をもとにした授業展開を行い、個々の教員間で授業差が出ないように今後も引き続き継続していきます。 また、デジタルドリルを導入し、個人で学習の難易度を選びながら（学年を選ぶ）学習ができるようにしています。</p>
<p>タブレット学習の普及で手軽にオンライン授業が受けれるようになってありがたいことも多々ありますが、その反面視力体力の低下が懸念されます。視力検査を増やす等、市として何か対応のご予定はありますか。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室 子ども未来創造局 児童生徒指導室） 家庭でのタブレット学習は30分程度ですので、視力低下には影響はさほどありません。また、各校に30分以上使う際は、適宜休憩をいれるように周知しています。 子どもたちの体力低下は、箕面のみならず府・国の課題となっています。各校毎に体力調査結果を分析し、課題を洗い出し、体力向上の施策を講じ、進めてまいります。（学校教育室） 視力検査については、6月末までに実施される健康診断とは別に各校で必要に応じて実施しています。（児童生徒指導室）</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>冬の体操服について 長袖・長ズボンを着用させて欲しい。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室) 気候に合わせた服装をすすめています。</p>
<p>金融教育について お金や経済、投資についての授業をして欲しい。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室) 小学校において、金融教育は学習指導要領に位置付けられておりませんが、コロナ前は、希望の小学校対象に銀行・証券会社等が、正しい金融知識の普及、金融リテラシーの向上の取組みを目的とした出前授業を行っていました。中学校では公民の分野で授業を行っています。</p>
<p>性教育について 性教育について充実させて欲しい。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室 子ども未来創造局 児童生徒指導室) 学校教育における性教育は、学習指導要領に基づき作成された教科書を中心に、主に保健体育科（小学校では保健）で教えられています。（学校教育室） 昨年度は、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう「学校における生命（いのち）の安全教育」を実施しました。（児童生徒指導室）</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>ようやく地域でイベントを開催しようという機運がでてきたが、PTA、スポ進なども構成団体として入っている青少年を守る会や単位PTAなどの地域団体でイベントを主催する際に、コロナ禍でも開催しやすいスポーツ等の種目やその他のイベント内容、また開催方法などアドバイスがいただける部署、また用具などの貸借ができる部署などについて相談したいが、市役所や市教委で相談窓口は作れないか？</p>	<p>(子ども未来創造局 青少年育成室)</p> <p>青少年を守る会、青少年指導員、こども会、PTA、ボーイ・ガールスカウトなどの青少年関係団体は事務局をしている青少年育成室が、スポーツ推進委員や体育連盟などのスポーツ関係団体は保健スポーツ室が、それぞれ相談窓口として対応させていただいており、ご相談をお寄せいただけたらと考えています。</p>
<p>トモリンクスでのPDF配布が使いづらい(探しにくい)もう少し使いやすく改修することはできないか？</p>	<p>(子ども未来創造局 学校教育室)</p> <p>学校や保護者の方のご意見を聞きながら、委託業者と連携しさらに使いやすくなるように改善していきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>校区内の公立幼稚園が統合される話を聞いています。 遠くない未来には、我が校の併合もあるのかも知れないと危機感を持っています。 少子化対策は国としての責務なのでしょうが、箕面市独自の取り組みを教えてください。</p>	<p>（子ども未来創造局 子育て支援室） 少子化対策として、「安心して子どもを産み・育てることができる」子育て支援の観点から、下記の取り組み等を進めています。 ①妊娠期から子育て期にわたる切れ目のないサポート体制の整備 ②子育て世代の親子が孤独感なく過ごせるよう、気軽に相談できる体制の整備や集える場の拡充 ③必要な時に利用可能な保育環境の整備</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>登下校時の交差点や危険箇所での見守りをする中で、共働き世帯も増え下校時のボランティア確保が難しい。 月に数回でもいいので単Pの費用からシルバーさんや外部委託するシステムは作れないか。</p>	<p>(子ども未来創造局 青少年育成室 子ども未来創造局 学校生活支援室)</p> <p>箕面市では、青少年を守る会を中心に、地域で顔の見える関係を作りつつ、子どもたちの見まもり活動が実施されています。</p> <p>朝は守る会・PTA地区委員を中心に見まもり、夕方は青色防犯パトロール活動をボランティアで実施されておりますが、校区によっては、ボランティアの確保が難しい現状もあると聞いております。</p> <p>一方、各校PTA予算は、それぞれの総会で決定・執行されております。例えば、運動会の自転車整理・警備等をシルバー人材センター等に外部委託する校区があることを聞いており、各校PTAでの協議のうえ決定されるものと考えます。</p> <p>ボランティアでの見まもり活動にご理解ご支援いただきつつ、地域で青少年を守る会等と見守りの時間帯や必要な箇所など、ご検討・ご調整いただけたらと考えます。</p>
<p>世界では子どもの安全を守る為にオーガニック給食を取り入れているところが増えているが、箕面市の給食をオーガニック給食にしていくことは検討されていますか。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校給食室)</p> <p>学校給食で使用している食材は、国や大阪府による検査で安全性が確認されているものを使用しています。オーガニックの食材は価格が高いため、学校給食に使用する農産物を全てオーガニックにすることは困難ですが、箕面産の野菜については一部、農薬や化学肥料の使用量を減らしたものや、使用していないものを使っています。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>彩都地区は信号が学校前のスクランブル交差点1箇所しかなく、道幅が広いためスピードを出す車が多い。また工事車両も多いため道路に記載された注意喚起や消えかけている横断歩道の修繕をお願いしたい。</p>	<p>(みどりまちづくり部 道路管理室 子ども未来創造局 青少年育成室)</p> <p>ご指摘のありました小中一貫校の南側を東西に走る国文都市4号線については、令和2年度から毎年、大阪府要望を通じて大阪府警本部に信号設置を要望していますが、「現在の交通量では信号機の設置は不可」との回答を受けており、現時点での信号設置は困難な状況です。</p> <p>市は速度抑制対策として、路面標示（速度落せ）による注意喚起やポストコーンの設置（幅員狭窄による減速効果を得るため）、なないろ公園前のハンプ設置等を行っています。さらに、箕面警察では移動オービスによるスピード違反の取り締まりを実施していると聞いています。今後も市と箕面警察が連携して車の速度抑制対策を行ってまいります。</p> <p>また、毎年5、6月に青少年指導員を中心に青少年を守る会、PTA、自治会等の協力を得て、危険箇所・問題箇所点検活動を実施しております。この案件についても、彩都小校区青少年指導員より横断歩道等の塗り直しの要望が出されており、箕面警察に要望を出しているところです。</p>
<p>彩都地区から市役所に公共交通機関を使うと1時間以上かかる。未就園児を抱える親や高齢者にとってとても不便。ゆずるバスもきていないため箕面市内の公的機関やイベントに参加する機会が奪われているのでアクセスの改善をして頂きたい。</p>	<p>(地域創造部 交通政策室)</p> <p>北大阪急行線延伸開業に伴う路線バス網の再編により、彩都地域においては、新駅である箕面萱野駅への路線バスの運行頻度の増加に加え、一部便では箕面駅へ直接アクセスが可能になるなど、利便性の向上が見込まれます。</p> <p>また、オレンジゆずるバスの彩都地域への乗り入れについて、オレンジゆずるバス再編検討分科会における検討の結果、彩都地域についてはオレンジゆずるバスの主な利用者である65歳以上の高齢者の割合が低いことから、需要が見込めないなどルート設定は困難とされております。</p> <p>そのため、公共施設などへのアクセスについては、路線バスとオレンジゆずるバスとの乗り継ぎ割引などソフト面での利便性向上を検討して参ります。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>・不登校生徒をもつ保護者の質問            教育センターでは週2回カウンセリングや生徒自身を気にかけてくれていますし、学校内には、心の教室という教室に入れない生徒のための対応をしているとのことですが、学校にすら行けない生徒には行ける場所がない状態です。            らいとぴあでは週1回適応指導教室を開催していただいておりますが、広い箕面の中で一ヶ所のみです。校区ごとに通える場所が必要です。            勉強する場所というよりふらっと行けば誰かと話せるみたいな場所を設置することは可能でしょうか？            学校で先生方はできる限りのことをしてくださっていると感じていますが、限界があります。教員ではなく専門の人員を配置した施設を作っていただければどうかと思います。            これだけ不登校の生徒が増えている中、市としての対策を考えて欲しいです。市のどの部署に相談すればよいかもわからずにいました。よろしく願いいたします。</p>	<p>（子ども未来創造局 児童生徒指導室）            箕面市適応指導教室「フレンズ」は、萱野中央人権文化センター（らいとぴあ21）にて、火～金曜日の午前10時から午後3時まで開室しており、『多様な活動を通して、小集団の中で人間関係をつくり、自主性や集団への適応力を高める』『登校や進路などへのサポートにより、自立への意欲・関心を高める』等の目的のもと活動を行っています。            また、各校の実態に応じて校内適応指導教室を開設しています。            不登校対応については、児童生徒指導室が相談の窓口となります。</p>



## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>三中周辺ではスケートボードで遊ぶ学生に対して騒音等の苦情が寄せられております。</p> <p>スカイアリーナと第2総合運動場の二ヶ所が試験的に解放されているようですが、小、中学生が放課後、気軽に公園で楽しみたいというには校区外の子などは遠すぎると思いますし、本格的に練習したい子にとってもエリアの解放だけでは物足りないのではないのでしょうか？</p> <p>エリアの解放場所を増やしたり、新たにスケートボードパークを創る等、検討はされているのでしょうか？</p>	<p>(子ども未来創造局 保健スポーツ室 みどりまちづくり部 公園緑地室)</p> <p>スケートボードに関しては、試験的にスカイアリーナと第二総合運動場の一部をスケートボード利用可能場所として開放しており、利用者のニーズ調査を行っております。保健スポーツ室としましては、実証実験の状況や利用者団体の意見を参考にしながら、スケートボード場の整備の必要性について検討していきたいと考えております。(保健スポーツ室)</p> <p>箕面市が管理する公園においては、他の利用者に危険を及ぼすおそれがあることから、スケートボードの利用はご遠慮いただいております。また、新たにスケートボードができる公園の整備については、施設整備の場所の確保が必要であるなどの理由により困難な状況であると考えています。(公園緑地室)</p>
<p>インフルエンザワクチン予防接種を中学生以下無料接種にはならないのでしょうか？</p>	<p>(子ども未来創造局 子どもすこやか室)</p> <p>子どものインフルエンザワクチン予防接種は、予防接種法で規定された公費での接種が可能な定期接種以外の予防接種とされており、自己負担で、希望により受けていただくものになります。</p> <p>しかし箕面市では、多くのかたに受けていただき、インフルエンザの流行を防ぐため、2回接種が必要な生後6か月から小学6年生までの子どもを対象に予防接種1回につき1,000円、合計2,000円の助成を行っています。</p> <p>なお、大阪府内で同等の助成を行っているのは、本市を含め3市のみとなっています。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>コロナ（感染症）について                      子どものワクチン接種の簡易化                      ・診察券があっても、直近でかかってないと「かかりつけ医」とみなされない。                      もっと接種し易い環境の整備を。</p>	<p>（健康福祉部 地域保健室）                      市内にはかかりつけ以外のかたへ接種している医療機関もございます。最新の情報は、ホームページに掲載しております。ご不明な場合は、市新型コロナウイルスワクチンコールセンター（電話：072-727-6865）にご相談ください。</p>
<p>コロナ後遺症の生徒へのケア                      ・後遺症（身体的、精神的）により授業を受けることが困難となった生徒へのケアは？安心して授業が受けられる環境づくり必要。                      ・コロナ後も変わらない評価基準。無理をして体調を崩す生徒。診断書の提出で体育など受講困難な教科の評価緩和や、レポート提出などでの免除の様な対応も検討必要。                      ・暑さ指数やコロナで水泳授業が激減していたため、泳力の差が広がりつつある…小学校、中学校の体育の成績で水泳が絡むことを考慮してほしい。</p>	<p>（子ども未来創造局 学校教育室）                      受講困難な教科の学習評価については、レポート提出等を含め、可能な範囲で適切な評価が出来るように努めています。                      水泳授業を行うことができる環境を整え、学習の場を工夫しながら、子どもたちの泳力向上に努めていきます。</p>

## 市長タウンミーティング（PTA連絡協議会）における事前質問に対する回答

内容	回答
<p>高校入試における合理的配慮の依頼</p> <p>・こちらは府立学校の話となるため、市長と直接関係するものではないのですが、現状だけお聞きいただければと考えております。本校では生徒の識字に関する特性上、入試の際に読み上げをお願いする等の特別な配慮が必要な生徒の方がおられます。しかしながら、高校入試でその対応が難しいとのことで志望校の変更を検討せざるを得ない状況があります。</p> <p>可能であれば、どの中学生も自分の希望する進学先に進めるよう調整をお願いできればと考えております。</p>	<p>（子ども未来創造局 児童生徒指導室）</p> <p>府立高等学校入学者選抜における障がいのある生徒に対する配慮は「学力検査の時間延長」「代筆回答」「介助者の配置」「問題用紙等の変更」「英語のリスニングテストの筆答による代替」「物品の持込み」があります。学校から市教育委員会に申請を行い、府教育委員会に申請する流れになっています。</p> <p>また、高等学校長の判断による配慮事項として「別室」「座席の変更」「補聴器等の使用」があります。中学校長から志願先の高等学校長に申請し、高等学校長から府教育委員会に報告する流れになっています。</p> <p>公平、公正な検査を実施する為、府教育委員会の承認が必要ですので、予め各校進路担当者や担任にお問い合わせください。</p>